

【水産業分野】地域の団体・事業者との意見交換会概要

区分	実施日	地域団体等参加者数（人）				
		漁業者	漁協	加工・流通	その他	計
①室戸地域	R元.7.8	4		2		6
②中央地域（養殖業）	R元.7.3	3	1	1	3	8
③中央地域（漁船漁業）	R元.7.17	4	6	4		14
④幡東地域	R元.7.9	6		1	2	9
⑤土佐清水地域	R元.7.23	7		3		10
⑥宿毛地域	R元.7.5	7	1	3	2	13
計		31	8	14	7	60

1 地域の現状と課題の確認

(1) 漁業生産の構造改革

○キンメダイ釣り漁業者数はサンゴ漁業への転換により減少しているが、将来的にサンゴ漁業が規制されることになればキンメダイ釣り漁業に漁業者が戻ってくるのではないかと。〈室戸〉

○野見湾では、養殖業者の減少により、昔と比べると養殖魚の病気や酸素不足が改善された。

〈中央（養殖業）〉

○養殖業においては餌が高いことが一番の課題。〈中央（養殖業）〉

○まき網で漁獲されるマグロが養殖用種苗として使用可能となったため、人工種苗の需要が低迷している。〈中央（養殖業）〉

○カンパチの人工種苗は、品質面で天然魚と比べて劣る部分があり、結果として養殖業者にとって採算性が低いことが課題。〈中央（養殖業）〉

○バッチ網漁業では、生産から加工・流通販売まで一貫した経営等が理想と考える。

〈中央（漁船漁業）〉

○メジカの資源量が減少しているように感じている。また、漁場もこれまでにないほど沖に形成されている。さらに、魚影がみえても釣れない場合が多くなった。〈土佐清水〉

(2) 担い手の育成・確保

○定置網漁業における人材確保にはいち早く取り組んでおり、定置網漁業や室戸の魅力の情報発信に取り組んでいる。〈室戸〉

○バッチ網漁業は定置網やカツオ、マグロ漁業と比べて人材確保が難しい状況で、バッチ網漁業の魅力メディア等で十分に情報発信できていないことが要因。〈中央（漁船漁業）〉

○中型まき網漁業では、外国人技能実習制度を活用しているが、実習生の住居の確保や漁協の事務量が多いことが課題となっている。〈宿毛〉

(3) 市場対応力のある産地加工体制の確立

○タンクや製氷施設など、市場のインフラが（定置網の）大漁時に対応できていないように感じる。〈室戸〉

○高知県産のバッチ網漁業者は、シラスの鮮度管理に対する意識が低い。〈中央（漁船漁業）〉

○宗田節加工業者にとっては原魚であるメジカの確保が一番の課題であり、現在は、漁が少ないことに加え、原魚の品質が悪くなっているように感じる。〈土佐清水〉

(4) 流通・販売の強化

- 定置網の魚のブランド化と室戸に魚を食べに来ていただく仕組みづくりが必要。〈室戸〉
- 定置網にマグロが大量に入網した場合、その出荷先である県外の消費地市場からはマグロの身が焼けているというクレームがあるため、定置網漁業の船にマグロを低温処理できる魚倉が必要。〈室戸〉
- 定置網は時期によって漁がある時と無い時があるため、パートやトラック運転手の確保が困難な状況にある。〈室戸〉
- 直七真鯛の販売は右肩上がりで推移しているが、生産が追いついていない状況。〈宿毛〉

2 現在の県産業振興計画の評価

(1) 漁業生産の構造改革

- 定置網漁業における未利用漁場は、不漁や流通面の問題から廃業に至ったと考えられることから、企業を誘致することは難しいのではないかと。また、企業誘致を進めるより高齢者の漁場として活用すべきではないか。〈室戸〉
- キンメダイ漁におけるイルカ被害対策として、イルカ忌避装置をリースして対策に取り組んでおり、一定の効果がみられている状況。〈室戸〉
- 養殖業への企業参入は、地元漁業者（後継者）が規模拡大を望んだ時に漁場が足りなくなる心配がある。〈中央（養殖業）〉
- カツオ活餌の取組はよく計画したと評価している。頑張っ取組んでいただきたい。〈中央（養殖業）〉
- 人工種苗生産の取組には感謝している。しっかりテコ入れして取り組んでいただきたい。〈中央（養殖業）〉
- ブリとカンパチの人工種苗生産には反対。人工種苗生産により種苗が安定的に供給されると種苗の単価が下がり、モジャコ漁業者の廃業に繋がりがかねない。〈中央（漁船漁業）〉
- 本県漁業の将来を考えると、大型定置網漁業への参入は不可欠と考えている。〈幡東〉
- 未利用漁場への企業参入によって、既存定置網の従業員が企業の定置網に移籍してしまうことを心配しており、人手不足が深刻な既存定置網への支援をお願いしたい。〈土佐清水〉
- 幡多地域の定置網は、火光利用まき網による活餌採捕試験には反対。〈土佐清水〉

(2) 担い手の育成・確保

- 漁業就業支援センターが設置されたことで窓口が一本化され、就業相談がスムーズに進むことを期待している。〈室戸〉
- キンメダイ漁では、研修制度により新規就業者が順調に操業しているが、研修生を指導する漁業者が足りないことが課題となっている。〈室戸〉
- 担い手対策は現場の漁業者の意見を聞き、連携して進めていく必要がある。〈土佐清水〉
- これまでは相談窓口が一元化されていなかったため、長期研修終了後のフォローが不十分と感じていた。〈土佐清水〉
- リース事業の事務処理や船の名義変更等により船の取得までに時間を要するため、長期研修終了から就業までの期間が空いてしまうことが課題となっている。〈土佐清水〉

(4) 流通・販売の強化

- 小規模事業者への支援は大切と考えるが、売上規模が大きい事業者への支援もお願いしたい。〈室戸〉

○神経締めや血抜き等の高鮮度処理に取り組んでいるが、必ずしも産地市場の価格に反映される
とは限らないため、高鮮度処理を行った魚のブランド化に取り組む必要がある。〈宿毛〉

(5) 交流人口の拡大

○近場で操業できる漁法に転換したことで経費の削減に繋がった。〈中央（漁船漁業）〉

○投石事業を実施したいが地元負担が必要であるため、実施が困難な状況。

〈中央（漁船漁業）〉

3 県産業振興計画の次のステージに望むこと

(1) 漁業生産の構造改革

○養殖の生産尾数を増やせるよう漁場の拡大をお願いしたい。〈中央（養殖業）〉

○野見湾における白点虫対策をお願いしたい。〈中央（養殖業）〉

○中央地域においても、まき網によるカツオ活餌の採捕に取り組むべきである。

〈中央（養殖業）〉

○マイクロプラスチックへの対応等、海洋環境に配慮した取り組みをお願いしたい。

〈中央（養殖業）〉

○人工種苗生産の取組は継続をお願いしたい。〈中央（養殖業）〉

○中央地域の沿岸域で大規模な魚礁整備事業を実施すべきである。〈中央（漁船漁業）〉

○バッチ網漁業における漁場の沖だしなど、支援をお願いしたい。〈中央（漁船漁業）〉

○定置網漁業はまき網漁業と比べると資源に優しい漁業であることから、好条件の補助をお願い
したい。〈中央（漁船漁業）〉

○カツオ一本釣り漁業における中長期的な運転資金への支援をお願いしたい。

〈中央（漁船漁業）〉

○カツオ一本釣り漁業は燃料の高騰や餌の確保、新船の建造など、様々な課題を抱えている。県
には、単なる補助事業の創設ではなく、漁業の儲かるビジョンやノウハウを指導いただきたい。

〈中央（漁船漁業）〉

○漁業という大きい単位ではなく、漁村や漁業種類といった小さい単位で取組を検討していく必
要がある。〈中央（漁船漁業）〉

○将来、漁業者数が大幅に減少したとしても、今の漁業をどのように維持するか考える必要があ
る。〈中央（漁船漁業）〉

○黒潮牧場の高機能化が実現することを期待している。〈幡東〉

○大型定置網で漁獲されたイワシ類をカツオの活餌として蓄養してはどうか。〈幡東〉

○黒潮牧場とカツオの活餌はセットで取り組む必要がある。〈幡東〉

○地域性のある取組が必要と考える。〈土佐清水〉

○メジカ漁業者にとっては黒潮牧場 13 号の海況情報が最も重要であることから、壊れにくく、
壊れてもすぐに修理ができる黒潮牧場の整備をお願いしたい。〈土佐清水〉

○急潮対策として県東部（高岡）に設置しているリアルタイムブイを県西部にも設置してほしい。
〈土佐清水〉

○近年、赤潮の発生が頻発しているため、赤潮対策と迅速な情報提供をお願いしたい。〈宿毛〉

○黒潮牧場の 15 基体制は必ず維持するとともに、黒潮牧場 21 号においても海況情報の提供を
お願いしたい。〈宿毛〉

(2) 担い手の育成・確保

- 担い手の確保対策は他県との競争に打ち勝つよう取組をお願いしたい。〈中央（養殖業）〉
- バッチ網漁業における人材確保のため、情報発信への協力を望む。〈中央（漁船漁業）〉
- 外国人労働者の受け入れに必要である住居の整備について支援をお願いしたい。〈幡東〉
- 東京や大阪で開催される漁業就業フェアへの出展に係る費用について支援をお願いしたい。
〈幡多〉

(4) 流通・販売の強化

- ブリ養殖においては国内市場の縮小により海外への販路拡大が必要であることから、引き続き、養殖魚の輸出振興に取り組んでいただきたい。〈中央（養殖業）〉
- 作業の効率化や鮮度保持のために土佐清水魚市場でも下ノ加江のようにメジカをコンテナごと計量できるようにしていただきたい。〈土佐清水〉
- 市場集約によって市場が寂れていくことを危惧している。集約後も引き続き施設整備等への支援をお願いしたい。〈土佐清水〉

4 その他

(1) 漁業生産の構造改革

- 漁協の情報伝達に問題があるためか、漁業者まで情報が届いていないように感じているため、情報提供をお願いしたい。〈中央（養殖業）〉
- モジャコをカツオー一本釣りの餌として使用することはできないか。〈中央（漁船漁業）〉
- バッチ網漁業において新たに1か統操業を予定しているため支援をお願いしたい。
〈中央（漁船漁業）〉

(2) 担い手の育成・確保

- 外国人労働者の確保については国の動向等、情報提供をお願いしたい。〈中央（養殖業）〉
- 二人で操業する漁業の場合、漁業種類に関わらず、人材を融通し合うことで漁業の継続が可能になる。〈中央（漁船漁業）〉
- 定置網漁業における新規就業者の確保では住居情報が重要であることから、市町村の協力が不可欠と考える。〈幡東〉

(3) 市場対応力のある産地加工体制の確立

- アカムツの出荷に必要となる製氷機の整備について支援をお願いしたい。〈幡東〉

(4) 流通・販売の強化

- 系列の飲食店での宿毛フェアを行っており、県や市には更なる支援をお願いしたい。〈宿毛〉